

話者の意図を適切に伝達可能な 多言語間対話支援に関する研究

福島 拓 (ふくしま たく)
情報科学部 情報メディア学科 講師

用途・応用分野：正確性が求められる分野での多言語間対話支援



■ 研究概要

医療分野を対象とした多言語間対話支援の研究を行っている。正確に翻訳された医療質問（図1）と、患者の意図を適切に伝達可能とするために回答候補（図2）を用意することで、正確な多言語間対話支援を実現している。

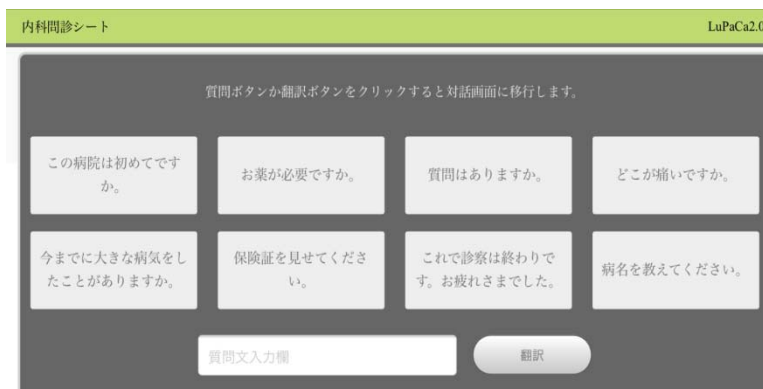


図1：カスタマイズ可能な医療質問の画面例

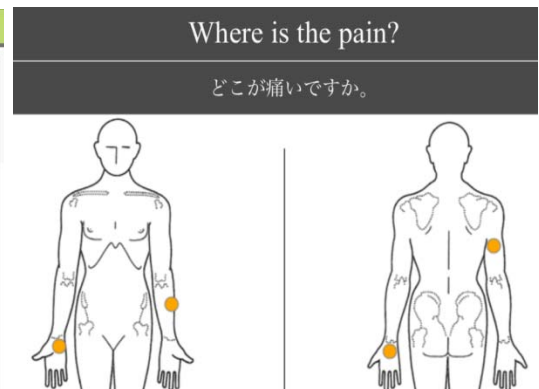


図2：患者の回答候補の画面例

■ 研究の特徴

話題の背景情報を含めた話者の意図を適切に伝達することを目的としている。この点が、文をそのまま翻訳している機械翻訳との相違点である。

- ①対話に必要な時間を約30%短縮
- ②正確な多言語間対話の実現
- ③図や尺度を活用したメディア複合型対話様式を活用

